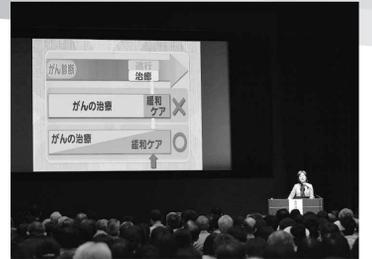


「緩和ケア」があたりまえの世の中になるように ～緩和ケアとは、病気に伴う心と体の痛みを和らげること～

緩和ケアは、がん患者さんの心や体の苦痛を取りのぞき、患者さんご自身とご家族が自分らしい生活を送るためのアプローチです。緩和ケアの普及がすみ、あたりまえの世の中になることを目指し、2月12日、東京の丸ビルホールで市民公開講座が開催されました。

主催/特定非営利活動法人 日本緩和医療学会
後援/東京都、全国がん患者団体連合会、日本がん看護学会、日本緩和医療学会、日本がんサポーターズ協会、日本緩和医療学会、日本サイコロジック学会、日本在宅医療学会、日本在宅医療学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本ペインクリニック学会、日本放射線腫瘍学会、日本ホスピス緩和ケア協会、日本ホスピス・在宅ケア研究会、日本病態科学学会、日本臨床腫瘍学会、日本臨床腫瘍薬学会、日本老年医学会



暮らしを支える多様な制度をうまく活用する

菊池 由生子氏

都立駒込病院 医師課医療相談担当 課長代理/ソーシャルワーカー

私はソーシャルワーカーの仕事をしていて、病気を抱えた方の、生活の困りごとや、医療費に関する相談などを受けています。今日は、みなさんに医療費をはじめ、休職した時に受けられる制度、病気が残った時に利用できる制度など、社会制度について知ってもらいたいと思います。まず医療費についてです。全社員のAさん(55歳)から相談がありました。最初に案内したのは高額療養費という保険の制度。抗がん剤治療は1錠が何千円もするのです。お金の足りなかりました。この制度を使い、各人の収入に応じた自己負担の限度額を支払えば、あとは保険がら出してもらえます。この制度は、意外によく使われています。治療が長くなり、過去1

講演3 「仕事とお金に関する問題を解決するには」



がんと共に生活していくために

波多江 優氏

相模原協同病院 患者総合・がん相談支援センター センター長/がん看護専門看護師

治療が始まれば、長い経過の中で体のつらさや気持ちのつらさが出てきます。ですから患者さんだけでなく、患者さんを取り囲むご家族や職場の方などさまざまな人を、がんと共に生活していくためのサポートを考えていくことが必要になります。がん告知後は、どんな治療をするのか、どんな薬を使うのか、最新の治療は無いのか、入院は必要か、手遅れに

講演2 「生活と共にある緩和ケア」



支えられることの強みを活かしてほしい

有賀 悦子氏

日本緩和医療学会 副理事長 帝京大学医学部 緩和医療学講座 教授・診療科長

私は看護師の視点で、緩和ケアについてお話しします。一般的にがんは死を連想するのですが、生存率も少しずつ高まっています。つまり死に至る致命的な病気がいかに早く、しっかりと治療をしていく必要があると思っています。緩和ケアを必要とするのは、

講演1 「緩和ケアとは？ 疾病と共に健やかさを生かすために」

痛みはどの程度でも治療後も起こるものですが、我慢せず生活の支障が大きくなります。適切な薬の治療は普通の生活のために大切です。

普通の生活を送るために緩和ケアを活用する

日本人が一生のうちでがんになる確率は約50%と言われています。「がん」死というイメージもありますが、今はがん体験者の生存率が上がっており、死がイコールではなく生きています。つまり長期間、がんと共に生活していく時代が始まっているということです。

2002年にWHO世界保健機関が発した定義では、緩和ケアは体の症状だけでなく、生活上の不安、心の問題に幅広く関わり、サポートしていくこととうたっています。

診断時、がん告知を受けると心が揺さぶられますが、これは、その後の治療過程において意味があることなのです。ですから、みなで支え合うことも、緩和ケアの役割の一例です。また、

不安や疑問の対処法は言葉にして対話すること

緩和ケアは、基本的緩和ケアと専門的緩和ケアがあります。基本的緩和ケアは、地域のクリニック、診療所でも受けられます。厚生労働省や全国の都道府県では、がんの診療に携わる医師のために、緩和ケア研修会を開催しており、これまで7万人以上の医師が受講、基本的な知識はかなり浸透しています。しかしこうした医師だけでは、問題解決できないことも多いです。ですから専門的な緩和ケアチーム、緩和ケア病棟、在宅緩和ケアなどが控えているわけです。緩和ケアチーム

がんのつらわれ人にならないためにできること

緩和ケアには、基本的緩和ケアと専門的緩和ケアがあります。基本的緩和ケアは、地域のクリニック、診療所でも受けられます。厚生労働省や全国の都道府県では、がんの診療に携わる医師のために、緩和ケア研修会を開催しており、これまで7万人以上の医師が受講、基本的な知識はかなり浸透しています。しかしこうした医師だけでは、問題解決できないことも多いです。ですから専門的な緩和ケアチーム、緩和ケア病棟、在宅緩和ケアなどが控えているわけです。緩和ケアチーム

主治医だけに頼り、全て解決するのは難しい

多くの患者さんは主治医に相談したいと考えているのですが、それだけでは全てを解決するのは難しいです。看護師やソーシャルワーカーなど、主治医以外に相談できる人を見つけていくことも大切だと思います。

近年に4回以上高額療養費の限度額を超える医療費を支払った4回目から自己負担額が下がります。

高額療養費や傷病手当金、障害年金を知っておく

私はソーシャルワーカーの仕事をしていて、病気を抱えた方の、生活の困りごとや、医療費に関する相談などを受けています。今日は、みなさんに医療費をはじめ、休職した時に受けられる制度、病気が残った時に利用できる制度など、社会制度について知ってもらいたいと思います。

仕事に関する悩みや不安を解消するために情報収集を

仕事に関する悩みや不安を解消するために情報収集を

仕事に関する悩みや不安を解消するために情報収集を

仕事に関する悩みや不安を解消するために情報収集を

仕事に関する悩みや不安を解消するために情報収集を

仕事に関する悩みや不安を解消するために情報収集を

仕事に関する悩みや不安を解消するために情報収集を

仕事に関する悩みや不安を解消するために情報収集を

ディスカッション 「緩和ケア」があたりまえの世の中になるために

パネリスト 天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

我慢せず痛みや苦しみを訴えることができる社会を目指す



天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏

天野 慎介氏 (一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長) / 有賀 悦子氏 / 波多江 優氏 / 菊池 由生子氏